# 事業完了報告書

提出日：2023 年 4 月 12 日

## 1．事業概要

（1）実行団体名　　：株式会社 Ridilover
（2）事業名　　：「大地の芸術祭」を活用した新たな地域エコシステム構築事業
（3）事業実施期間　：2020 年 11 月 5 日～2023 年 3 月 31 日
（4）資金分配団体名：一般財団法人社会変革推進財団

## 2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

| （1）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。 |
|---|
| ☑ 完了　／　☐ 整備中 |
| →上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。 |
| (2)　整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。 |
| ☐ 全て公開した　／　☑ 一部未公開　／　☐ 未公開 |
| →上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。<br><br>競合との競争にさらされている営利企業であるため、資金分配団体と相談の上、「休眠預金等活用における実行団体としての業務ガイドライン」を公開しています。一方で、資金分配団体への規程類の共有は行われています。 |
| (3)　変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。 |
| ☑ 変更があり報告済　／　☐ 変更があったが未報告　／　☐ 変更はなかった |
| →上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。<br><br>ただし、JANPIA と協議の結果、資金分配団体による確認をすることとなりました。 |

## 3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

| |
|---|
| (1)　社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。 |
| ☑　はい　／　☐　いいえ |
| →上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。 |
| (2)　内部通報制度は整備されていますか。 |
| ☑　はい　／　☐　いいえ |
| →上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可）<br>☑　内部に窓口を設置／　☑　外部に窓口を設置／　☑　JANPIA の窓口を利用 |
| (3)　利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。 |
| ☐　はい　／　☑　いいえ |
| →上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。<br><br>当社では元々利益相反防止の趣旨で、副業を申告許可制にするなどの体制を整えており、当該事業の担当者の状況は把握していました。就業規則上では、担当者の状況に変化があるタイミングでの自己申告を義務付けており、違反の場合は懲戒を含む罰則が設けられています。ただ、この申告は必ずしも「定期的」ではないため「いいえ」と回答しました。 |
| (4)　関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。 |
| ☑　はい　／　☐　いいえ |
| →上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。 |
| (5)　コンプライアンス責任者を設置していましたか。 |
| ☑　はい　／　☐　いいえ |
| →上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。 |

| (6)　ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。 |
|---|
| ☑　はい　／　☐　いいえ |
| →【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。<br><br>実行団体となったことを受けて、新たに以下の規程を整備しました。<br><br>・倫理規程<br>・コンプライアンス規程 |
| (7)　報告年度の会計監査はどのように実施しましたか。（実施予定の場合を含む） |
| ☑　外部監査　／☐　内部監査　／　☐　実施予定もない　※（複数選択可） |
| →上記で「外部監査」または「内部監査」を選択した場合、その実施者を記載してください。<br><br>2021 年 10 月～2022 年 9 月<br>実施者：監査役　藤沢久美 |
| (8)　本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。 |
| ☐　はい／　☑　いいえ |

## 4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

| （1）シンボルマークの活用状況 |
|---|
| ☐　自団体のウェブサイトで表示している　／　☐　広報制作物に表示している<br>☐　報告書に表示している　／　☐　イベント実施時に表示している<br>☑　その他<br>→「その他」を選択した場合は記載してください<br>（自由記述）：<br><br>本事業の採択時シンボルマークは制定されていなかったので活用していないが、休眠預金を活用した活動を広報する際には言及するようにしている。 |

最終年度の広報実績について記載してください。

| 広報種類 | 有無 | 内容 |
|---|---|---|
| メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） | 有 | ・ テレビ朝日系「羽鳥慎一モーニングショー」<br>➢ 第 2 回体験プログラムに密着取材。10 月 6 日の同番組で放映される。<br>・ TBS NEWS DIG「【体験格差】「貧困世帯の子どもは野球を習えない…」“体験のサービス化”で広がる格差…どう解消？【久保田智子編集長の SHARE #15】」（youtube 生放送）<br>➢ リディラバ代表安部敏樹及び、本事業関係者である中室牧子慶応大教授が出演。2023 年 1 月 26 日に生放送され、アーカイブ含む再生数は 16 万回を超える。<br>・ NHK おはよう日本（未放送）<br>➢ 第 3 回体験プログラムに密着取材。4 月中の放映に向け調整中。<br>・ yahoo ニュース・教育新聞ほか<br>➢ 「子どもの体験格差解消プロジェクト」発足記者会見の様子が複数のメディアで取り上げられた。<br>https://news.yahoo.co.jp/articles/61c69d378dbdcf8c1e39e40c8994959188b03da7 |
| 広報制作物等 | 有 | ・プレスリリース<br><br>https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/46389<br>・リディラバジャーナル<br>https://journal.ridilover.jp/<br>・twitter スペース<br>「子どもの体験格差解消プロジェクト記者会見直後の発起人たちと語る今後の展望」と題して配信。当日の内容は書き起こしを note にて公開した。<br>https://note.com/experience_gap/n/nd54dca21e680 |
| 報告書等 | 有 | ・事後評価報告書 |

5. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

【添付資料】

活動の様子がわかる写真　5枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

写真①大地の芸術祭を舞台とする宿泊型体験教育プログラム_越後妻有里山現代美術館 MonET での対話型鑑賞の実践

写真②大地の芸術祭を舞台とする宿泊型体験教育プログラム_コロナ禍を経て実現した集団での宿泊体験（宿泊場所：三省ハウス）

写真③大地の芸術祭を舞台とする宿泊型体験教育プログラム_農業体験・地元農家との交流（棚田での稲刈りの実践）

写真④大地の芸術祭を舞台とする宿泊型体験教育プログラム_地域文化体験（地元の方々に直接教わりながらの郷土料理づくり）

写真⑤2023 年 1 月 26 日子どもの体験格差解消プロジェクト発足記者会見の様子（発起人の 4 名）

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。